

2022年8月5日

株式会社山口銀行（単体）

単体レバレッジ比率の構成に関する事項（2022年6月期）

直前の四半期との比較

（平成26年金融庁告示第7号、別紙様式第三号）

（単位：百万円、％）

国際様式 （表2） の該当番 号	国際様式 （表1） の該当番 号	項目	当四半期末	前四半期末
オン・バランス資産の額（1）				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	5,704,890	5,710,513
	1a	1 貸借対照表における総資産の額	5,834,881	5,806,461
	1b	3 貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 （△）	129,991	95,947
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額（△）	16,509	16,027
3		オン・バランス資産の額（イ）	5,688,380	5,694,486
デリバティブ取引等に関する額（2）				
4		デリバティブ取引等に関するRCの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	22,749	13,702
5		デリバティブ取引等に関するPFEの額に1.4を乗じた額	-	-
		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	31,013	29,506
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	48,752	43,832
6		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して差し入れ た証拠金の対価の額	-	-
		貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差 し入れた証拠金の対価の額	-	-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額 のうち控除する額（△）	-	-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エ クスポージャーの額（△）		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整 後想定元本の額	-	-
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整 後想定元本の額から控除した額（△）	-	-
11	4	デリバティブ取引等に関する額（ロ）	102,515	87,041
レボ取引等に関する額（3）				
12		レボ取引等に関する資産の額	-	-
13		レボ取引等に関する資産の額から控除した額（△）	-	-
14		レボ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	3,144	1,329
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レボ取引等に関する額（ハ）	3,144	1,329
オフ・バランス取引に関する額（4）				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	555,465	536,625
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（△）	369,449	367,019
19	6	オフ・バランス取引に関する額（ニ）	186,016	169,606
単体レバレッジ比率（5）				
20		資本の額（ホ）	396,102	402,589
21	8	総エクスポージャーの額（（イ） + （ロ） + （ハ） + （ニ））（ヘ）	5,980,057	5,952,463
22		単体レバレッジ比率（（ホ） / （ヘ））	6.62	6.76
日本銀行に対する預け金の除外規定に関する単体レバレッジ比率（6）				
		総エクスポージャーの額（ヘ）	5,980,057	5,952,463
		日本銀行に対する預け金の額	1,083,838	1,118,630
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の総エクスポージャーの額（ヘ'）	7,063,895	7,071,093
		日本銀行に対する預け金を算入する場合の単体レバレッジ比率（（ホ） / （ヘ'））	5.60	5.69